

売上代金の決済手段として、新たに「でんさい」による決済が可能となりました。
「でんさい」は、納入企業の皆さまにとって、手形や振込による決済と比較し、多くのメリットがあります。是非、ご検討ください。

でんさいネット※が取り扱う電子記録債権「でんさい」

- 「電子記録債権」は、手形債権や指名債権(売掛債権等)が抱える課題を克服し、事業者の資金調達の円滑化等を図ることを目的として創設された新たな金銭債権です。
- 電子記録債権である「でんさい」は、でんさいネットが管理する記録原簿に電子的な記録を行っていただくことにより、債権の権利内容が確定します。
- 「でんさい」は、銀行、信用金庫、信用組合等、全国の金融機関を通じて利用できます。

※でんさいネットは、一般社団法人全国銀行協会の100%出資により設立された電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称です。

●「でんさい」による決済にご変更いただくと、次のようなメリットがあります。

納入企業の悩み → 「でんさい」の活用で解決!!

 <p>手形の場合、紛失や盗難が心配。保管も面倒。</p>	 <p>ペーパーレス化により、紛失や盗難の心配はなくなります。厳重に保管、管理する必要がなくなりますので、無駄な管理コストを削減することができます。</p>
 <p>手形の場合、必要な分だけ譲渡や割引ができれば便利。</p>	 <p>必要な分だけ分割して譲渡や割引をすることができます。手形にはない、「でんさい」特有の大きなメリットです。</p>
 <p>手形の場合、取立手順が面倒。</p>	 <p>支払期日になると窓口金融機関の口座に自動的に入金されますので、面倒な取立手順は不要です。</p>
 <p>振込の場合、入金日までの資金繰りが大変。</p>	 <p>これまで資金繰りのために利用できなかった売掛金等の債権について、決済手段を振込から「でんさい」にすれば、支払期日前であっても簡単に譲渡や割引ができるので、資金調達に活用しやすくなります。</p>

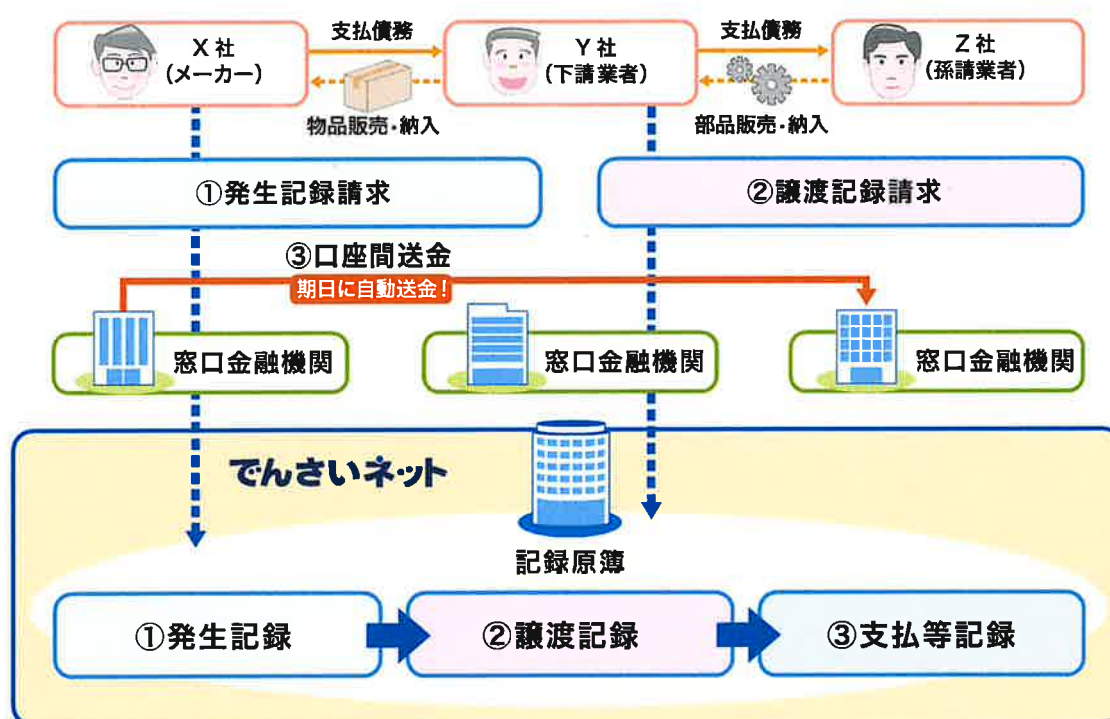
●でんさいネットの仕組みの詳細は、でんさいネットのHPでご確認ください。

<http://www.densai.net/>

●「でんさい」による決済にご変更いただくには…

- 金融機関を通じて、でんさいネットの利用申込みをしていただく必要があります。(なお、複数の金融機関で利用申込みを行うことも可能です。)
 - お取引先企業と異なる金融機関をご選択いただいても、問題ありません。
 - 「でんさい」のお取り扱い方法やご利用料は、金融機関によって異なります。詳しくは、金融機関にお問い合わせください。
 - 受取、譲渡(分割譲渡)、割引等、債権者の立場でのみ「でんさい」を利用したい場合は、利用範囲を予め制限することもできます(債権者利用限定特約)。(注)
- (注)債権者利用に限定した場合でも、「でんさい」を譲渡すると、その譲渡人は原則として保証債務を負います。これは、手形の遡求義務と同様、「でんさい」の流通性を確保するために設けられている措置です。

●「でんさい」の取引イメージ



①「でんさい」の発生

「でんさい」の発生(手形でいう振出)は、原則として、支払企業さまからの指示にもとづきでんさいネットが行い、でんさいネットの記録原簿に記録されます。支払企業さま、納入企業さまともに、窓口金融機関を通じて、「でんさい」の内容を確認することができます。

②「でんさい」の譲渡

納入企業さまは、窓口金融機関を通じて、受け取った「でんさい」をお取引先に譲渡したり、金融機関に割引を依頼したりすることができます。また、手形と異なり、債権金額の一部を分割して、譲渡したり、割引を依頼したりすることもできます。

③「でんさい」の支払

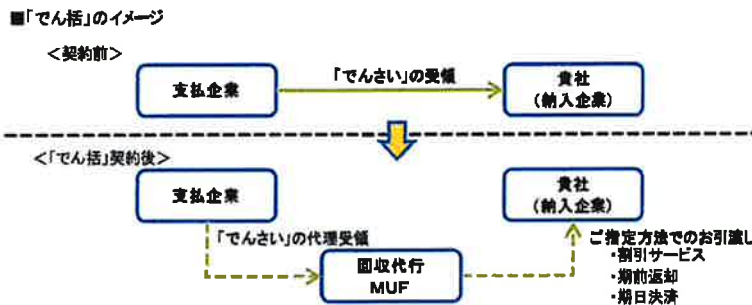
支払期日になると、自動的に支払企業さまの口座から決済資金が引き落とされ、納入企業さまの口座に入金されます。でんさいネットは、支払が完了した旨を「支払等記録」として記録します。

※この「支払等記録」は自動的に記録されるので、支払企業さま、納入企業さまのお手続は不要です。

「でんさい一括ファクタリング(通称:でん括)」のご案内

1. 「でん括」の概要

でんさい一括ファクタリング(通称「でん括」とは、支払企業の「でんさい」による支払に、支払企業信用に基づく三菱UFJファクター(株)(以下、略称「MUF」)による「ファクタリング(でんさいを買い取るファイナンスサービス)」を組み合わせたサービスです。具体的には、でん括契約に基づき支払企業が貴社に対して発生させるでんさい(通常のでんさいと区別するために、以下「でん括でんさい」といいます)を、MUF が売掛債権の回収代行者として代理受領し、貴社のご指定に応じた以下の方法で債権のお引渡しをいたします。



＜債権のお引渡し方法＞

割引サービス	期前返却	期日決済
<ul style="list-style-type: none"> ・ファクタリングによる割引資金のお引渡し (注1) ・ノンリコース (注2) での割引 ・「定期割引」と「随時割引」の2つのサービスが選択可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・MUF が代理受領した「でん括でんさい」を、貴社宛の譲渡記録により「通常のでんさい」としてご返却 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴社ご指定口座宛の振込みによる期日決済資金のお引渡し

(注 1) 三菱東京UFJ銀行の短期プライムレート(現状 1.475%)での割引可能

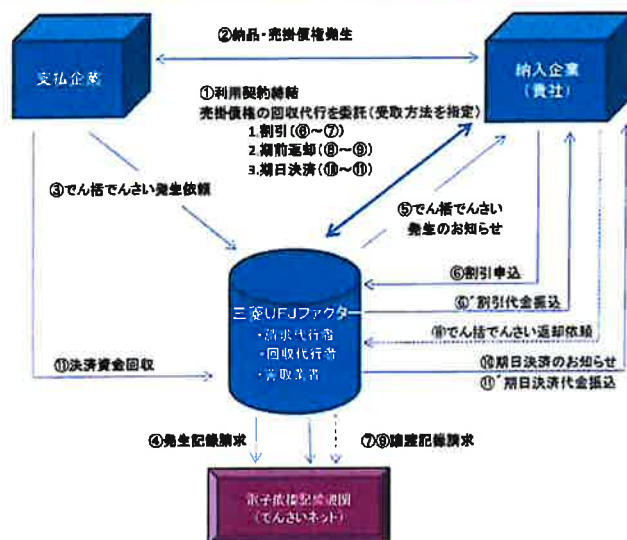
(注 2) 遡及権なしの割引のため MUF が債権を完全に買い切ります

2. 「でん括」導入のメリット

項目	メリット	手形	でんさい	でん括
事務負担削減	<ul style="list-style-type: none"> ・手形の受取・集金が不要 ・金融機関への取立持込が不要 ・支払期日の管理負担が軽減 	×		○
コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ・領収書印紙代が不要 ・取立手数料が不要 	×		○
リスク軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・盗難、偽造、紛失を回避 	×		○
資金調達の 利便性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・取引銀行の借入枠外の資金調達が可能 ・ノンリコース(遡及権なし)での割引が可能 ・定期的な自動割引が可能 	×	×	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・必要時に速やかに資金化が可能 	△(個別審査)	△(個別審査)	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・債権の分割割引が可能 ・金融機関に出向かずに割引が可能 	×	○	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・債権の譲渡が可能(分割譲渡も可能) 	△(分割不可)	○	△(期前返却後)

3. でん括の全体像

「でん括」のご利用には「でんさいネット」のご契約が必要となります。



<事前準備>

- ① 貴社は、MUFGと「でんさい一括ファクタリング利用契約」を締結します。
- ② 支払企業との商取引の流れは、従来と同様です。

<でん括でんさいの発生>

- ③ MUFGは、支払企業の事務代行の立場として、でんさいの発生データを受領します。
- ④ MUFGは、でんさいネットに対してでん括でんさいの「発生記録請求」を行います。
- ⑤ MUFGは、貴社宛のでん括でんさいを代理受領し、貴社に対して「発生記録予定債権のご案内」の通知を行います。

<割引サービス>

- ⑥ 貴社は、MUFGへでん括でんさいの割引サービスのお申込みができます。
- ⑦ MUFGは、貴社依頼に基づきMUFG(買取業者)を譲受人とする「譲渡記録請求」を行います。

<期前返却>

- ⑧ 貴社は、MUFGへの期前返却のお申込みにより、でん括でんさいの返却を受けることができます。
- ⑨ MUFGは、貴社を譲受人とするでんさいの譲渡記録請求を行います。

<期日決済>

- ⑩ でん括でんさいの支払期日の2銀行営業日前に、MUFGより貴社に対して「期日到来のお知らせ」の通知を行います。
- ⑪ MUFGは、支払企業から受領した決済資金を貴社指定口座にお振込みをいたします。

「でん括」は、でんさいの利便性(ペーパーレス化による事務負担削減・コスト削減・リスク軽減)に加えて、支払企業の信用力に基づく割引サービス(買戻し義務のないノンリコース型のファイナンスサービス)をご利用いただける商品です。

お問い合わせ窓口

三菱UFJファクター株式会社

0120-101-102

(銀行営業日9:00~17:00)

フリーダイヤルがご利用いただけない場合は03-3251-8353(通話料有料)